



野鳥さが

発行者：宮原明幸 編集者：馬場順一 イラスト：中村さやか

日本野鳥の会佐賀県支部



クロジョウビタキ君、またおいで!! (東よか子鳥/撮影：加藤芳隆さん)

野鳥さが 252号 主な内容

- 役員会報告-----2ページ
- シギチフェス 2024 が開催! -----3ページ
- 事務局便り-----4ページ
- 各地の探鳥会報告-----5ページ
- 皆さんからのおたより-----8ページ
- 皆さんからの野鳥&自然・生きもの情報-----9ページ
- 近隣地区の観察会情報&有明海の満潮時刻-----12ページ
- 探鳥会会場までの案内-----13ページ
- 探鳥会などのお知らせ (2024年6月~7月) -----14ページ



役員会報告

(事務局:島田 洋)

【日 時】 2024年4月7日、5月19日

【出席者】 4/7:12名 5/19:13名

【議事内容】

- (1) 30周年記念行事について・・・6月23日に佐賀県支部創立30周年記念行事を開催する。会場は「グランデはがくれ」である。
記念行事の円滑な進行を図るべく打ち合わせを行った。様々な意見が出た。
- (2) コアジサシについて
 - ① 3月末に諸富営巣地の整備作業を行った。
 - ② 5月2日にカラスの激しい襲撃があり、巣も卵も全滅した。
 - ③ 音やレーザーポインターなどでカラスを追い払おうとしたが、効果は不十分であった。やむなく佐賀市や猟友会の協力で、銃によるカラス対策を実行してもらった。この対策は今のところ、すこぶる効果的である。
 - ④ 今後も佐賀県支部はコアジサシの営巣・繁殖の安定実現に向けて努力を重ねていく。
- (3) コウノトリについて
 - ① 白石町の農地に立つ電柱にコウノトリが巣をかけ、産卵した。
 - ② 地元や九州電力、支部会員の協力でヒナがかえった。
見守り用の小屋や看板を設置して、1ヶ月間、3交代の見守りを開始した。
 - ④ 5月15日にヒナ2羽が巣から落下して死亡した。残るヒナは1羽である。
何としてもこのヒナは守っていきたい。見守り活動を継続する。
- (4) ブッポウソウについて
 - ① 富士町下無津呂周辺に巣箱を17個設置している。メンテナンスが欠かせない。
さらに10個新しく設置する。
 - ② 富士町や三ツ瀬のブッポウソウの巣箱にはまだ営巣が実現していない。
これからも営巣実現に期待しつつ管理を続けていく。
- (5) カササギについて
 - ① 佐賀県の鳥「カササギ」に関しては、佐賀県の関わりかたがどうにも心許ない。
 - ② このままでは10年ほどで佐賀県から姿を消すかもしれない。
 - ③ 署名活動を展開するなりして佐賀県に有効な対策をおこなうようはたらきかける。
 - ④ カササギ営巣繁殖の成功例を獲得したい。
- (6) ビオトープについて
 - ① 佐賀市東与賀町に約5000m²のビオトープ用地を得た。4月下旬から整備工事が始まった。



- ② コウノトリの営巣やツルの分散に寄与できる事が期待される。
餌になる魚やカエルなどの生息を期待する。
 - ③ 「佐賀平野の水辺を守る会」や「佐賀大学関係者」もビオトープ活用に関わる予定。
- (7) 佐賀市野鳥調査について
- ① 佐賀市から3年間で40カ所の地点での野鳥調査を委託されている。
2024年度は14カ所の調査を行う。
 - ② 各地点で、春、夏、秋、冬、早春の5つのシーズンごとに2~3回ずつ調査する。
 - ③ 各地点ごとに担当者を決めた。
- (8) その他、今後の探鳥会などについての協議を行った。



「シギチフェス2024」が開催されました！ (事務局:青柳 良子)

5月5日(日)・6日(月)に東よか干潟ビジターセンター「ひがさす」で「シギチフェス2024」が開催されました！
私たち野鳥の会佐賀県支部もワークショップに出展しました。

- ・野鳥の写真展 ひがさすの1F「エレベーター乗り場」前(5/18まで)
- ・バードウォッチング ・グッズ販売(本部より出張)・コアジサシデコイ色塗り
- ・シジュウカラ用巣箱作り ・パタパタコアジサシ(工作) ・野鳥ジグソウパズル

などでした。

2日間に渡って支部会員の皆さんにもご協力いただきました。
5日は20名・6日は13名の方々でした。ありがとうございました。
各ワークショップにいらしていただいた「お客さん」は総数で53名でした。
6日はあいにくの雨で室内だけでしたので参加者も少なく残念でしたが、参加して下さった方々はとても楽しそうでした。

野鳥への興味・関心が少しでも湧いてくれたら嬉しいです！
また、レクチャールームでは宮原支部長の「シギのお話」も盛況でした。
このフェスに向けて準備・当日のお手伝いをして下さった会員の皆様に感謝です。
ありがとうございました。



(写真提供:水田稔さん)





事務局便り

(事務局:青柳 良子)



(1) ようこそ 佐賀県支部へ!・・・支部入会者情報

支部報 251 号でお知らせした以降の入会者情報をお知らせいたします。

新入会者 6 名! 佐賀県支部は会員数がジワジワと増えています (*^_^*)

4 月入会者 3 名 (うち家族会員 1 名) 5 月入会者 3 名 (うち家族会員 1 名)
佐賀県支部の会員は現在 **280 名** です。

新入会員の皆様! 積極的に参加してください。楽しい仲間が待っていますよ!
また、入会はしたけれどもまだ一度も参加されていない方もいらっしゃいます。
是非いらしてください。お待ちしております!

『観察会に参加できないから・・・』とか『高齢だから・・・』との理由で退会される方もおられます。

私たち野鳥の会は鳥や自然を愛でる趣味の会ですが、同時に野鳥を大切にする活動を通して
どんどん失われていく自然を守る自然保護団体でもあります。

私たち一人一人の数が!

みんなの出し合う会費が!

自然を守る『力』になります!

「会員」でいることが「自然保護に協力していること」になるのです。

お願いします。経済的にご負担でなければ会に籍を置き続け、今残る自然を次の世代へ引き
継ぐ『力』を貸してください!!

みなさまの周りに花や昆虫など自然の生き物に興味・関心をお持ちの方はいらっしゃい
ませんか? 是非お誘いください。野鳥の会は 「いつでも入会 OK」 です。

日本野鳥の会とは

「野鳥も人も地球のなかま」を合言葉に、野鳥や自然の素晴らしさを伝えながら、自然と
人間とが共存する豊かな社会の実現を目指し、活動を続けている自然保護団体です。

～野鳥さが原稿募集中～

① 詩歌・句・イラスト募集! 皆様の作品をお待ちしています。気軽にご参加ください。

② 投稿・ご意見などをお寄せください。(編集部:馬場順一)

〒841-0053 鳥栖市布津原町 61 A12-11 携帯:090-5084-2649

(Eメール) f_baba841@ybb.ne.jp



各地の探鳥会報告



■東よか干潟（大授揚）探鳥会報告（佐賀市）

①【日 時】 2024年3月10日

【参加者】会員18名（案内役：田中丸雅雄、加藤芳隆）

【観察された野鳥】ツクシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、オナガガモ、コガモ、ホシバジロ、キンクロハジロ、カワウ、ダイサギ、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ダイゼン、シロチドリ、メダイチドリ、ソリハシセイタカシギ、オオハシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、チュウシャクシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、ツルシギ、アカアシシギ、アオアシシギ、コオバシギ、ハマシギ、ユリカモメ、ズグロカモメ、セグロカモメ、ミサゴ、トビ（33種）

【案内役より】

遅霜が降る寒い朝です。いつもより早い午前8時の集合でしたが、18名の参加者がありました。雲もなく好天です。

最初にダイシャクシギ、チュウシャクシギと南より戻ってきたホウロクシギ。

水際には越冬したオオハシシギ7羽。今春初めてのオグロシギ2羽。

満潮時前に干潟は水没し、鳥たちは飛び立つ。ダイシャクシギの群が上空を旋回し、満潮となり、鳥合わせ後終了する。

風もなく、日射が温かく快適な観察会でした。



観察会の様子
(写真提供：加藤芳隆さん)

②【日 時】 2024年4月25日

【参加者】会員16名（案内役：田中丸雅雄、加藤芳隆）

【観察された野鳥】ツクシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、カルガモ、オナガガモ、カワウ、アオサギ、ダイサギ、クロツラヘラサギ、ムナグロ、ダイゼン、メダイチドリ、オオハシシギ、オオソリハシシギ、チュウシャクシギ、ホウロクシギ、アオアシシギ、カラフトアオアシシギ、キアシシギ、ソリハシシギ、キョウジョシギ、オバシギ、コオバシギ、ヒメハマシギ、トウネン、ヨーロッパトウネン、ウズラシギ、サルハマシギ、ハマシギ、エリマキシギ、ズグロカモメ、セグロカモメ、コアシサシ、スズメ（34種）

【案内役より】

数日前より雨や曇りの日が続きましたが、観察会当日は久しぶりの晴天です。



開始前から柵前には県外からの多くの方が並んでいます。
珍種ヒメハマシギ、カラフトアオアシシギを目当てのようです。
渡りのピークを迎え、夏羽になったシギ・チドリが目立ちます。
途中、修学旅行で来た滋賀県守山市の中学生たちにスコープで鳥たちを覗かせる。
エリマキシギの夏羽を見て鳥合わせをしていると、ヒメハマシギの情報が入り、
中断して柵前に行く。 観察後、鳥合わせを再開し、終了。

■千葉城址探鳥会報告（小城市）

【日 時】 2024年4月7日

【参加者】 会員31名（案内役：蒲原留美）

【観察された野鳥】 カルガモ、マガモ、コガモ、カイツブリ、アオサギ、ダイサギ、カワウ、クサシギ、イソシギ、トビ、キジバト、カワセミ、コゲラ（声）、ヒヨドリ、シロハラ（声）、ウグイス（声）、シジュウカラ、エナガ、メジロ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、キセキレイ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ツバメ、イワツバメ、イカル（声）、ソウシチョウ（声）（31種）

【観察した花】 サクラ、ムラサキケマン、シキミ、キンシバイ、ホトケノザ、カラスノエンドウ、スズメノエンドウ、カスマグサ、オドリコソウ、ウラシマソウ又はマムシグサ、キランソウ、スミレ、オオイヌノフグリ、シャガ、クレソン、ヤブニラミ

【観察した昆虫】 クマバチ、ベニシジミ、スズメガ、ホタルガ

【案内役より】

前日の雨が止み、少し晴れ間も見える絶好の観察日和。会員31名の皆さんに参加いただきました。 祇園側沿いをゆっくりと歩きながら、千葉城址公園（展望台）までのゆるやかな山道を会員同士で草花の名を教え合ったり、調べたり、カモの生息について支部長からお話を伺ったりと、思い思いの時間を過ごしながらの観察会でした。 展望台では満開の桜と眼下に広がる景色が満喫できました。 今回観察された鳥は、日頃よく見る鳥が殆どではありましたが、春先旅立つ前のシロハラの声や、留鳥ですが、冬鳥のイカルの声などを聴くことができました。 たくさんの眼、耳で観察することで、多くの小さな発見があった観察会となりました。 参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



カラスノエンドウ、スズメノエンドウ、
カスマグサ どれがどれかな？



展望台にて眼下の景色
桜を見ながら



■非会員様限定バードウォッチング 開催報告

【日 時】 2024年3月20日

【会 場】金立公園（佐賀市）

【参加者】非会員10名（会員・スタッフ：9名）

【観察された野鳥】コガモ、ハイタカ、キジバト、コゲラ、ツバメ、ヒヨドリ、シロハラ、ツグミ、ウグイス、エナガ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、カワラヒワ、ハシボソガラス（15種）

【案内役（島田 洋）より】

天気は曇りがち。ときどき強い風が吹きます。9時前から参加者が集まってきました。7歳と4歳の元気な兄弟もいます。

まずは徐福館の西側の池。池の周囲のぬかるみはイノシシのヌタ場になってます。

隅っこにハシボソガラスの姿がありました。公園内をぐるりと回りました。

公園内は、とにかくヒヨドリがにぎやか。鳥影の大部分はヒヨドリでした。

早春でもあり、アミガサユリ、キンポウゲ、ムラサキケマン、ホトケノザ、キランソウなどの花が咲いています。エナガ、シジュウカラなども姿を見せました。

2時間の観察会は楽しんでもらえたかなと思います。

野鳥の会の会員増につながることを期待します。

【日 時】 2024年4月14日

【会 場】佐賀県立森林公園（佐賀市）

【参加者】非会員3名（会員・スタッフ：4名）

【観察された野鳥】カイツブリ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、カルガモ、オオバン、イソシギ、キジバト、ツバメ、ツグミ、ホオジロ、カワラヒワ、ムクドリ、スズメ、ハシボソガラス（15種）

【案内役（島田 洋）より】

晴れています。そして暑いくらい。4月なのにここ数日は夏日が続いています。

非会員の参加は3人でした。福岡市から一人、江北町から二人です。

公園内には、結構人影がありました。ただ野鳥が少ない。

嘉瀬川はカルガモやオオバンが少し浮かんでいました。こういう季節かもしれません。せっかくなので、いろいろな植物や昆虫なども観察しました。

参加者の皆さんも楽しんでもらえたかなと思います。

こういう活動を続けて会員の増加にもつなげたいと思います。

【日 時】 2024年5月19日

【会 場】佐賀県立森林公園（佐賀市）

【参加者】非会員2名（会員・スタッフ：8名）

【観察された野鳥】カワウ、アオサギ、カルガモ、ミサゴ、トビ、ダイシャクシギ、キジバト、コゲラ、ヒバリ、ツバメ、セグロセキレイ、オオヨシキリ、カワラヒワ、

ムクドリ、スズメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス (17種)

【案内役(島田 洋)より】

快晴です。公園の中では、「総合水防演習」で、警察や自衛隊、消防、国土交通省、気象台などが、車両や設備などの展示をしていました。午前9時過ぎに観察会を開始しました。今回の非会員の参加者は久留米からの女性2人です。

嘉瀬川河畔ではオオヨシキリのさえずりがにぎやか。

嘉瀬川の建造物の上にはミサゴ。川岸の泥の上にはダイシャクシギが1羽歩いていました。フィールドスコープで野鳥たちの姿をたっぷり見てもらいました。

お二人は楽しそうに観察されていました。

このような観察会がきっかけで、佐賀県支部に入会された方もおられます。

今後もこのような観察会の開催が大事だと思います。



皆さんからのおたより



●「カメラでウオッチング from “OUTI” Part10」

・・・小松 常光さん(唐津市相知町)

【白いレンゲソウ】よその田んぼでしたが、運転中の車から「ソソソ？」と目を付け、撮ってきました。滅多に見ません。(4/7)

【レンゲソウ真上から】一輪を真上から撮ってみました。

【花粉団子のミツバチ】両足に黄色い花粉団子を付けて飛び回っているミツバチがいました。働きバチの命は1ヶ月くらいで色々な仕事をこなした後、危険性が高い採蜜(花粉集め?)に出るのは生きていても最後の仕事らしいです。



白いレンゲソウ



真上から



ミツバチお仕事中

【まだ眠そう】去年居た玄関番のアマガエルが同じところに顔を出していました。

まだ、眠たそう。(4/9)

【カベチョロ】出入り口サッシドアのノブの突起受け口に入り込んでいたカベチョロ(ヤモリ)。65ミリ×15ミリの四角い穴にスッポリ入り込んでいました。(4/18)

【隠れたつもり】玄関番アマガエルが玄関戸枠にスッポリはまって昼寝中??

保護色でもないのに丸見えで大丈夫なんではなかねえ??(4/21)



まだ眠そう



頭隠さず！尻隠さず！



カベチョロ（ヤモリ）

【浜野浦棚田の夕日】佐賀県玄海町にある浜野浦はこの時期夕日絶景のスポットです。太陽が雲に邪魔されずに沈んでいくラッキーに恵まれるには「日頃の行い」ですかね。
(5/5)

【スズラン影法師】スズランが咲いたので影法師を撮ってみました。 (5/14)



SUNSET !



影法師 ♪ ♪



皆さんからの野鳥&自然・生きもの情報



■加藤 芳隆さん（上峰町）

★今日の大授搦（東よか干潟）

【3月23日】ミヤコドリ、シロチドリ、メダイチドリ、ダイゼン、トウネン、ハマシギ、オオハシシギ、ツルシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、クロツラヘラサギ、ヘラサギ、コサギ、ダイサギ、アオサギ、カワウ、ツクシガモ、マガモ、カルガモ、コガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、シマアジ、ハシビロガモ、ホシハジロ、ミサゴ、ハヤブサ ※久しぶりにミヤコドリが確認出来ました。

【3月26日】クロジョウビタキ

【4月7日】シロチドリ、メダイチドリ、オオメダイチドリ、ムナグロ、ダイゼン、ヨーロッパトウネン、トウネン、ウズラシギ、ハマシギ、コオバシギ、オバシギ、エリマキシギ、オオハシシギ、ツルシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、カラフトアオアシシギ、ハウロクシギ、ダイシャクシギ、チュウシャクシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ

【4月12日】4/7に確認できたシギチ22種に加えて ヒメハマシギ、ソリハシセイタカシギ、ソリハシシギ、キョウジョシギ、キアシシギ

【4月25日】シロチドリ、メダイチドリ、オオメダイチドリ、ムナグロ、ダイゼン、ヒメハマシギ、キョウジョシギ、ヨーロッパトウネン、トウネン、オジロトウネン、ウズラシギ、ハマシギ、サルハマシギ、コオバシギ、オバシギ、エリマキシギ、オオハシシギ、ツルシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、ソリハシシギ、キアシシギ、オオソリハシシギ、ハウロクシギ、チュウシャクシギ、ソリハシセイタカシギ

【5月4、5日】シロチドリ、メダイチドリ、ムナグロ、ダイゼン、ヒメハマシギ、キョウジョシギ、ヨーロッパトウネン、トウネン、ウズラシギ、ハマシギ、コオバシギ、オバシギ、キリアイ、エリマキシギ、オオハシシギ、シベリアオオハシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、ソリハシシギ、キアシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ハウロクシギ、チュウシャクシギ



ミヤコドリ



ヒメハマシギ



シベリアオオハシシギ

【5月25日】メダイチドリ、シロチドリ 1羽、ダイゼン 57羽、ムナグロ 1羽、アオアシシギ 28羽、アカアシシギ 4羽、ハマシギ 2羽、オバシギ 2羽、ウズラシギ 2羽、キアシシギ 5羽、チュウシャクシギ 31羽、ハウロクシギ 1羽、ダイシャクシギ 3羽、ツクシガモ、カルガモ、マガモ、キンクロハジロ、ホシハジロ、ヨシガモ、ヘラサギ 1羽、クロツラヘラサギ 60羽、ダイサギ、アオサギ、カラシラサギ 1羽、トビ、ミサゴ ※シギチの数、前日より減っていました。



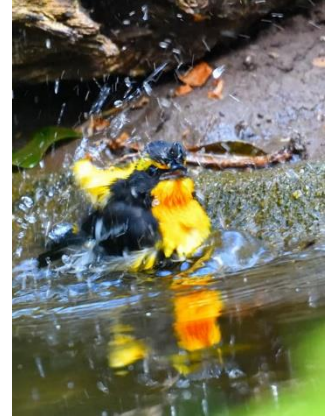
カラシラサギ



ムナグロ

■秀島 泉さん (多久市)

4月14日【長崎県雲仙・あざみ谷】キビタキ
帰宅の準備中に来て、水浴びをしてくれました。



■八木ひとみさん (佐賀市)

4月16日 【鳥栖市・朝日山】マミチャジナイ、アカハラ
4月19日 【白石町】ツリスガラ、シマアジ、セイタカシギ
4月27日 【白石町】セイタカシギ、タカブシギ、オオヨシキリ



←マミチャジナイ



アカハラ→



ツリスガラ



シマアジ



セイタカシギ



←タカブシギ



オオヨシキリ→

● 近隣地区の探鳥会情報

日本野鳥の会本部HPにも最新の探鳥会情報
がありますよ！ → <http://www.wbsj.org/>

■ 日本野鳥の会 福岡支部 (参加費：会員 100 円 一般 300 円 中学生以下無料)

- 福岡市西区今津：6/2 (日) 7/7 (日)
- 福岡市大濠公園：6/8 (土) 7/13 (土)
- 筑紫野市天拝山：6/16 (日) 7/21 (日)
- 春日市春日公園：6/4 (火) 7/2 (火)
- 福岡市和白海岸：6/9 (日) 7/14 (日)
- 福津市久末ダム：6/23 (日) 7/28 (日)

■ 日本野鳥の会 筑後支部 (参加費：会員&高校生 100 円 一般 200 円 中学生以下無料)

- 小郡市花立山：6/2 (日) 7/7 (日)
- 久留米市高良山：6/23 (日) 7/28 (日)
- 大牟田市諏訪公園：6/9 (日)
- みやま市濃施山公園：7/14 (日)

※探鳥会の日程、場所に変更されることもあります。

上記以外にも、月例探鳥会(福岡支部)や企画探鳥会(筑後支部)が実施されています。

お問い合わせは各支部のHPへ 福岡支部 <http://hachikuma3.blog.fc2.com/>

筑後支部 <https://wbsj-chikugo.org/>



有明海の満潮時刻 (六角川観測塔)



※潮高 5m以上、午前 7 時頃から 12 時頃に満潮を迎える日時を掲載しています。

	時刻	潮高 (m)		時刻	潮高 (m)
6月4日	6:56	5.1	7月5日	8:14	5.0
6月5日	7:44	5.1	7月6日	9:02	5.1
6月6日	8:29	5.2	7月7日	9:45	5.1
6月7日	9:13	5.1	7月8日	10:22	5.1
6月8日	9:53	5.1	7月9日	10:55	5.0
6月9日	10:30	5.0	7月20日	7:55	5.0
6月21日	8:12	5.0	7月21日	8:46	5.2
6月22日	8:57	5.1	7月22日	9:35	5.5
6月23日	9:41	5.2	7月23日	10:22	5.6
6月24日	10:25	5.2	7月24日	11:05	5.6
6月25日	11:07	5.2	7月25日	11:48	5.5
6月26日	11:51	5.1	7月26日	12:30	5.3

満潮時刻と潮高をたしかめてから行こう！

■ 東よか海岸

潮高 5.0m 満潮の2時間前くらいがベスト！

■ 鹿島新籠海岸他

潮高 4.0m 満潮の1時間前後がベスト！

満潮時には、残された干潟に鳥が集まり、近くで見やすい状態になります。ただし、小潮だと遠すぎるし、大潮になると干潟が水没してしまって、鳥が移動してしまいます。)

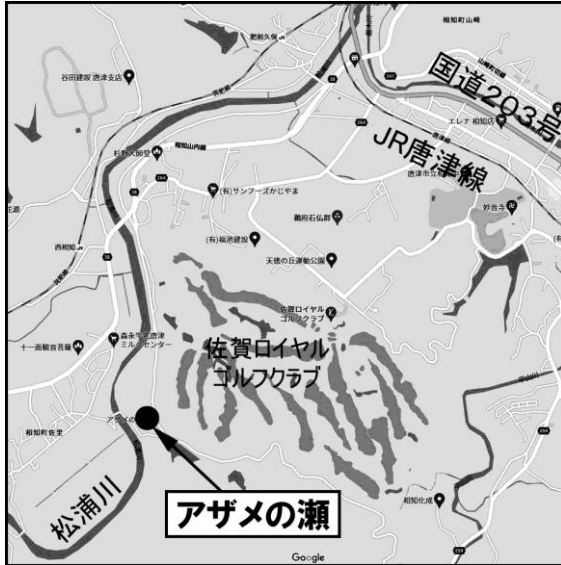




探鳥会会場までの案内

交通手段が無い場合は、担当者までご連絡を！

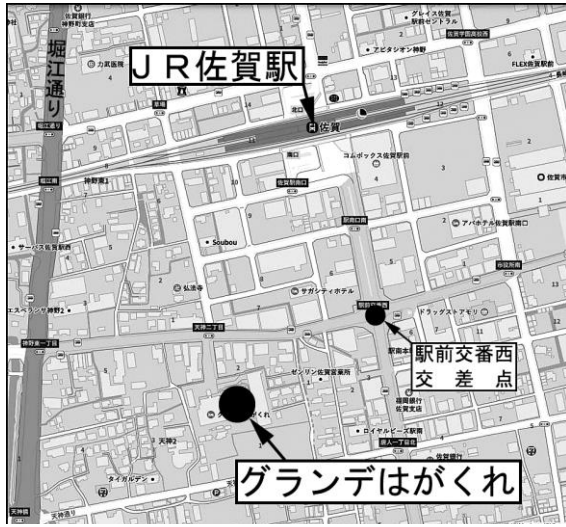
①6月2日 唐津市・アザメの瀬



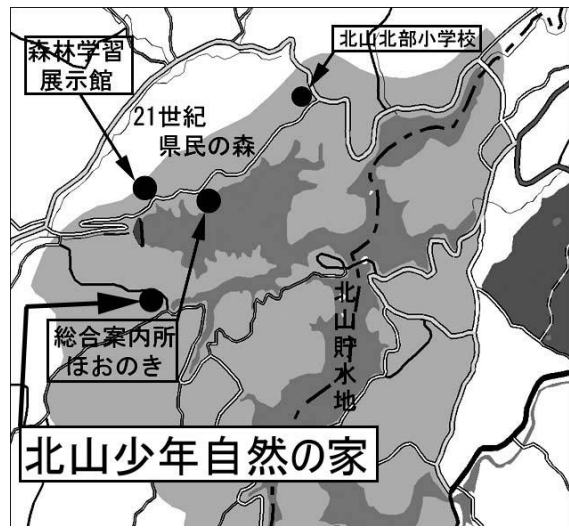
②6月23日 佐賀市・コアジサン営業地



③6月23日 支部総会&30周年記念式典



④7月14日 佐賀市・北山湖周辺



⑤7月26日 雲仙・あざみ谷(長崎県雲仙市)





探鳥会などのご案内 (2024年6月～7月)

①6月2日(日)

アザメの瀬 探鳥会(唐津市相知町)

[時間&場所] 9:00 唐津市相知町佐里の
アザメの瀬自然環境学習センター駐車場
[担当] 水田 稔さん(神崎市) 080-1705-4029
[見どころ] アザメの瀬周辺で、子育て中の野鳥たち
を観察します。

②6月23日(日) コアジサシ営巣地 バードウォッチング(佐賀市)

[集合] 9:00 蓮池公園駐車場
[担当] 宮原 明幸さん(佐賀市) 090-2507-7085
[見どころ] 「コアジサシ営巣地」で繁殖中の「コアジ
サシ」を観察します。(昨年は80羽以上のヒナが
誕生しました)

③6月23日(日) 支部総会& 佐賀県支部30周年記念式典

[時間&場所] 13:00 グランデはがくれ
(佐賀市天神2丁目 1-36)
支部総会 13:00～14:00
記念式典 14:30～16:30
祝賀会 17:00～19:00
※詳しくは野鳥さが251号をご覧ください。

④7月14日(日) 北山湖周辺探鳥会(佐賀市富士町)

[時間&場所] 8:00 佐賀市富士町大字関屋の
北山少年自然の家駐車場
[担当] 宮原 明幸さん(佐賀市) 090-2507-7085
[見どころ] 「北山湖」周辺の鳥たちを観察します。

⑤7月26日(金)

雲仙・あざみ谷探鳥会(長崎県雲仙市)

[集合] 09:00 長崎県雲仙市小浜町 仁田峠の
雲仙ロープウェイ駐車場
[担当] 橋本 泰博さん(みやき町) 090-8833-6130
[見どころ] 「あざみ谷」の水溜りに水浴びに訪れる
小鳥たちを観察します。「オオルリ」「ヤブサメ」「キビ
タキ」「クログミ」等が訪れます。
※携帯用の椅子・上着を持参してください。



観察会のお問い合わせは、佐賀県支部 web サイト
(ホームページ)の「お問い合わせ」よりメール、又は
宮原支部長の携帯電話(090-2507-7085)へ連絡
をして下さい。

共通事項

- ① 参加費(資料代、保険代) 佐賀県支部会員 100円 非会員は 300円
- ② 雨天中止。(前夜 18:55 のNHK 天気予報で降水確率 50%以上の場合、原則として中止)
- ③ 集合に遅れる時は早めに担当者に連絡し、会場に不慣れな場合は、必要な指示を受けて下さい。
- ④ 帽子、雨具、水筒などは適宜ご持参ください。
- ⑤ 場所や交通手段、便乗の可否などのお問合せは各担当か事務局まで。

「野鳥さが」 ～日本野鳥の会佐賀県支部 会報～
公益財団法人 日本野鳥の会 〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル
電話 03-5436-2620(代) FAX 03-5436-2636

日本野鳥の会佐賀県支部 支部長：宮原明幸 (☎ 090-2507-7085)
事務局：島田 洋 (☎ 090-2393-1286)
支部 web サイト <https://www.yacho-saga.org/>